

大規模災害発生時の危機管理体制を確認するため

「馬淵川洪水危機管理演習」を実施します

青森河川国道事務所は、八戸市と合同で大規模な洪水災害を想定した模擬演習を実施します。

この演習は、馬淵川において大規模な洪水による災害発生時に、防災担当者が判断・行動を迅速かつ的確に行えるように、「ロールプレイング方式」による演習を行うものです。

※「ロールプレイング方式」演習とは

- 災害対策本部の運営について効率的に訓練するための机上訓練のひとつ。
- 訓練を仕掛ける側（指揮部）と受ける側（演習部）に分かれ、演習部には被害想定、演習シナリオを知らせず訓練を進める。
- 演習部は指揮部が演ずる各関係機関からの情報を収集・整理・分析し、状況判断のうえ、なすべき行動を決心し、指示や報告を受けるという一連の動きについて訓練する。

記

- 日時：平成25年11月29日(金)11:00～14:30
※当日の気象・水象・地震等の状況により中止となる場合があります。
- 場所：青森河川国道事務所 大会議室・災害対策室(2F)
- 実施河川：馬淵川(直轄管理区間)
- 内容
 - 危機管理体制の確認
 - 水文情報、気象情報、被害情報の収集・集約・伝達・共有
 - 馬淵川総合的治水対策に基づく、連携強化

発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

副所長(河川担当) 砂子 勉 (内線 204)

調査第一課長 樋川 満 (内線 351)

青森市中央三丁目20-38 TEL017-734-4521(代表)、FAX017-722-2540